

中 3T 英 夏期講習 初日リサーチテスト 問題用紙

氏名 ()

【問題】 次の(1)～(16)の空欄に入る最も適切なものを、(ア)～(エ)から一つずつ選びなさい。また、解答用紙の「自信度」の欄に、自分の感覚に最も近いものを **A～D** から選んで○をつけなさい。

- **A** : 自信がある (人に理由を説明できる)
- **B** : 多分そうだと思う (7割がた合っている感覚)
- **C** : 自信はないがそうだと思う (2択で迷った、消去法など)
- **D** : 全然わからない (勘で選んだ)

【助動詞・疑問詞】

(1) A: I forgot to bring my dictionary today.

B: () lend you mine?

(ア) Shall I (イ) Shall we (ウ) Will you (エ) Do you

(2) A: Look at this beautiful cake! () made it?

B: Emi did. She is good at cooking.

(ア) Who did (イ) Who (ウ) Who does (エ) Whom

(3) A: We () run in the hallway. It's dangerous. * hallway 廊下

B: Okay, let's walk slowly.

(ア) don't have to (イ) mustn't (ウ) should (エ) can

【不定詞・動名詞】

(4) A: Did you finish () your homework, Ken?

B: Not yet. I need ten more minutes.

(ア) do (イ) to do (ウ) done (エ) doing

(5) A: What are you going to do this weekend?

B: I decided () to the library to study for the test.

(ア) go (イ) going (ウ) to go (エ) went

(6) A: This box is too heavy for me.

B: Ask Tom. He is () to carry it.

(ア) strong enough (イ) enough strong (ウ) too strong (エ) so strong

(7) A: English is not easy for me.

B: Don't worry. It is important () us to practice every day.

(ア) for (イ) of (ウ) to (エ) with

【比較・受動態】

(8) A: Which sport do you like (), baseball or soccer?

B: I like soccer better.

(ア) more (イ) well (ウ) better (エ) best

(9) This beautiful song () by a famous musician many years ago.

(ア) wrote (イ) is written (ウ) has written (エ) was written

(10) A: Look! The top of the mountain is covered () snow.

B: Wow, it's beautiful.

(ア) by (イ) with (ウ) at (エ) in

【現在完了】

(11) A: () you ever visited Hokkaido?

B: Yes. I () there with my family last summer.

(ア) Have / have gone (イ) Did / went (ウ) Did / have been (エ) Have / went

(12) A: Where is your brother, Tom?

B: He is not here. He has () to the supermarket to buy some milk.

(ア) been (イ) gone (ウ) visited (エ) stayed

(13) A: You play the guitar very well.

B: Thanks. I have played it () I was twelve years old.

(ア) since (イ) for (ウ) from (エ) when

【関係代名詞】

(14) A: I have two friends () in Tokyo.

B: Really? I want to visit them someday.

(ア) who lives (イ) who live (ウ) which lives (エ) which live

(15) This is the book () I have wanted to read for a long time.

(ア) what (イ) which (ウ) who (エ) whose

(16) A: The boy () is my cousin, Yuta.

B: Oh, really? He looks very tall.

(ア) you met yesterday (イ) who you met him yesterday

(ウ) you met him yesterday (エ) which you met yesterday

各問の正答・解説

【助動詞・疑問詞】

(1) 正解：(ア) Shall I

- **会話の意味** A: 今日、辞書を持ってくるのを忘れちゃった。 B: 私のものを貸してあげましょうか。
- **解説** 相手に対して「(私が) ~しましょうか?」と申し出るときは **Shall I ~?** を使います。
 - (イ) Shall we ~? は「(一緒に) ~しましょうか?」と誘う表現なので不適切です。
 - (ウ) Will you ~? は「(あなたが) ~してくれませんか?」と相手をお願いする表現です。

(2) 正解：(イ) Who

- **会話の意味** A: この綺麗なケーキを見て! 誰が作ったの? B: エミだよ。彼女は料理が上手なんだ。
- **解説** 「誰が~したの?」と「誰 (Who)」自身が主語になる場合、うしろはそのまま動詞 (made) が続きます。疑問文を作るための did は不要です。
 - (ア)(ウ) 疑問詞が主語のときは did や does は直後に置きません。
 - (エ) Whom は「誰を」「誰に」という目的語の働きをするため、ここでは使えません。

(3) 正解：(イ) mustn't

- **会話の意味** A: 廊下を走ってはいけません。危険です。 B: わかりました、ゆっくり歩きましょう。
- **解説** 「危険 (dangerous)」という理由から、「~してはいけない」という強い禁止を表す **must not (mustn't)** が入ります。
 - (ア) don't have to は「~する必要はない (してもいいし、しなくてもいい)」という意味になり、文脈に合いません。

【不定詞・動名詞】

(4) 正解：(エ) doing

- **会話の意味** A: ケン、宿題をするのを終えた? B: まだだよ。あと 10 分必要だ。
- **解説** finish (終える) のうしろは必ず動名詞 (~ing) が来ます。不定詞 (to do) は置けません。後ろに ~ing しか取らない動詞の代表格 (他には stop doing、enjoy doing など) です。

(5) 正解：(ウ) to go

- **会話の意味** A: 今週末は何をする予定? B: テスト勉強のために図書館へ行くことに決めたんだ。
- **解説** decide (決める) のうしろは必ず不定詞 (to V) が来ます。未来に向かって「これから~することを決める」というニュアンスを持つ動詞 (decide, hope, want など) は、不定詞と相性が良いです。

(6) 正解：(ア) strong enough

- **会話の意味** A: この箱は私には重すぎます。 B: トムに頼みなよ。彼はそれを運べるくらい十分に力持ちだよ。
- **解説** 「~するのに十分...だ」と言いたいときは、**[形容詞/副詞] + enough to [動詞の原形]** という語順になります。ここはテストで非常によく狙われるポイントです。
 - (イ) enough strong は語順が逆なので不正解です。enough は、名詞とくつつくときは前 (例: enough money / 十分なお金) に置きますが、形容詞や副詞とくつつくときは必ず後ろ (例: strong enough / 十分に強い) に置くという厳密なルールがあります。
 - (ウ) too strong にしてしまうと、「too ~ to V (～すぎて V できない)」の構文になってしまい、「トムは力が強すぎて箱を運べない」という謎の文脈になってしまうため不適切です (A さんの発言にある too heavy for me は「私には重すぎて運べない」という意味で正しく使われています)。
 - (エ) so strong を使う場合は、「so ~ that ... (とても～なので...だ)」の形にする必要があり、うしろに to carry (不定詞) を直接つなげることは文法上できません。

(7) 正解：(ア) for

- **会話の意味** A: 私にとって英語は簡単じゃありません。 B: 心配しないで。私たちが毎日練習することは重要だよ。
- **解説** It is [形容詞] for [人] to [動詞の原形] ([人]にとって～することは[形容詞]だ) という重要構文です。「誰が」練習するのか(意味上の主語)を示すには for を使います。

【比較・受動態】

(8) 正解：(ウ) better

- **会話の意味** A: 野球とサッカー、どちらのスポーツがより好きですか？ B: サッカーのほうが好きです。
- **解説** 「A と B、どちらがより～ですか？」と2つのものを比較する場合は、比較級を使います。like ~ better で「～のほうが好き」という表現になります。more は長い形容詞・副詞 (beautiful など) の比較級を作る言葉なので、ここでは使いません。

(9) 正解：(エ) was written

- **文の意味** この美しい歌は、何年も前に有名な音楽家によって書かれました (作られました)。
- **解説** 主語が「歌」なので、歌は自ら「書く」のではなく「書かれる (受動態)」立場です。受動態は be 動詞 + 過去分詞 で作ります。さらに文末に many years ago (何年も前＝過去) があるため、過去形の be 動詞を使った was written が正解です。

(10) 正解：(イ) with

- **会話の意味** A: 見て！山の頂上が雪で覆われているよ。 B: わあ、綺麗だね。
- **解説** be covered with ~ (～で覆われている) という熟語です。受動態の動作主 (～によって) は通常 by を使いますが、cover など一部の動詞は by 以外の前置詞 (ここでは with) を使うので、セットで暗記する必要があります。

【現在完了】

(11) 正解：(エ) Have / went

- **会話の意味** A: 北海道を訪れたことはありますか？ B: はい。昨年の夏、家族と一緒にそこへ行きました。
- **解説**
 - 前半：「今まで～したことがありますか？」という現在完了の経験用法 (Have you ever 過去分詞 ~?) です。
 - 後半：last summer (昨年の夏) という明確な過去を表す言葉があります。現在完了形は「過去の特定の時」を表す言葉と一緒に使えないため、ここは単純な過去形 (went) にする必要があります。

(12) 正解：(イ) gone

- **会話の意味** A: 弟のトムはどこ？ B: ここにはいないよ。ミルクを買いにスーパーへ行ってしまった (そして今ここにはいない) んだ。
- **解説**
 - have gone to ~: 「～へ行ってしまった (結果、今はここにはいない)」
 - have been to ~: 「～へ行ったことがある (経験)」または「～へ行ってきたところだ (完了)」
「He is not here. (彼はいません)」という文脈から、「行ってしまっ、今ここにはいない」状況を表す gone が正解です。

(13) 正解：(ア) since

- **会話の意味** A: あなたはギターを弾くのがとても上手ですね。 B: ありがとう。12 歳の時からずっと弾いているんだ。
- **解説** 現在完了の継続用法（ずっと～している）で使われる前置詞の使い分けです。
 - **since** : 「～から（起点の時期）」を表します。（例 : since 2020, since I was a child）
 - **for** : 「～の間（期間の長さ）」を表します。（例 : for 3 years, for a long time）ここでは「12 歳の時」という「起点」を表しているので **since** が正解です。

【関係代名詞】

(14) 正解 : (イ) who live

- **会話の意味** A: 私には東京に住んでいる友達が 2 人います。 B: 本当？ いつか彼らを訪ねたいな。
- **解説** 先行詞（修飾される名詞）が **two friends**（人）なので、関係代名詞は **who** を使います（**which** はモノ・動物用なのでウとエは消去）。さらに、先行詞が「2 人の友達（複数形）」なので、あとに続く動詞も複数形に合わせる必要があります、**lives** ではなく **live** になります。

(15) 正解 : (イ) which

- **文の意味** これは、私が長い間ずっと読みたいと思っていた本です。
- **解説** 先行詞が **the book**（モノ）なので、関係代名詞は **which**（または **that**）を使います。
 - (ア) **what** は「～するもの・こと」という意味で、先行詞を自分の中に含んでいるため、直前に名詞（**the book**）がある場合には使えません。

(16) 正解 : (ア) you met yesterday

- **会話の意味** A: あなたが昨日会った少年は、私のいとこのユウタです。 B: ああ、本当？ 彼はとても背が高く見えるね。
- **解説** 関係代名詞の目的格（**whom / that / which**）は省略することができます（接触節）。ここは **The boy (whom / that) you met yesterday** と関係代名詞が省略された形です。
 - (イ)(ウ) 後ろに **him** が残っているのが間違いです。関係代名詞が **him** の代わりとして前に出ているため、元の位置に **him** を残してはいけません。（例 : you met him yesterday → (whom) you met yesterday）